

千葉県のおひる農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が 確認されました！（家きん国内37例目）

関東で
3例目!!

【概要】

- ・千葉県横芝光町 あひる 約6,000羽
- ・疫学関連農場：
北海道赤平市(1農場)、宮城県角田市(1農場)、茨城県古河市(2農場)、茨城県かすみがうら市(1農場)、埼玉県行田市(1農場)、埼玉県春日部市(1農場)、大阪府松原市(1農場)、奈良県御所市(1農場)

＜異常家きん発見時の措置＞

- ※異常鶏を見つけたら直ちに通報することがその後のまん延防止に重要です。
- ・死亡鶏の増加等の臨床症状を示す異常家きんを確認した場合、速やかに最寄りの家畜保健衛生所に連絡し、診断を受ける。
 - ・診断が遅れると、それだけ汚染が拡大することになり、被害が大きくなってしまう。
 - ・飼育している鶏が次々に死んだり、通常の死亡の仕方と異なるなど、様子がおかしいと思ったらすぐに診断を受ける。

＜高病原性鳥インフルエンザの症状＞

- ・肉冠や肉垂が紫色になる
- ・出血、え死
- ・顔面の腫れ、むくみ
- ・産卵低下または停止
- ・神経症状、下痢等
- ・高い死亡率

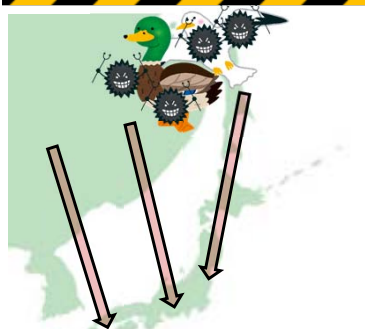
警戒!!

- ① 早期発見・早期通報
- ② 家きん飼養農場の防鳥ネットの再度の確認、人・車両の出入りの厳重管理
- ③ 農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

今シーズン（2020-21）は、
多量に鳥インフルエンザウイルスが
あちこちに存在しています！！



今シーズンは**世界的にも**
発生が相次ぐ非常事態。
カモや白鳥等の渡り鳥がウイ
ルスを持って大陸から飛来。
糞便等によって野山、池、道
路等にウイルスが排出。



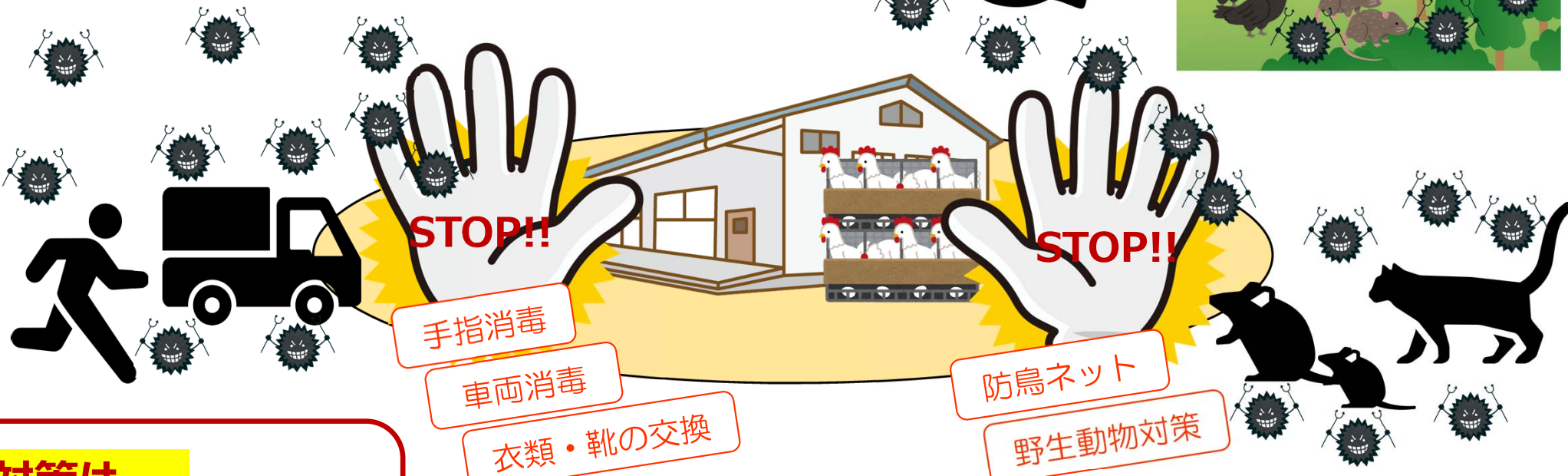
鳥や小動物を捕食する
ハヤブサや**フクロウ**等の
猛禽類も感染死

池、川、道路にも・・・



あちこちに

野山、森、公園にも・・・



STOP!!

STOP!!

手指消毒

車両消毒

衣類・靴の交換

防鳥ネット

野生動物対策

対策は・・・

消毒や防鳥ネットの管理など
全ての従業員による
飼養衛生管理の
基本の徹底!!

「ウイルスを農場内に入れさせない」
「ネズミやネコにも油断しない」

農場を守れるのは・・・
あなた
農場主だけ・・・

防鳥ネットや消毒機器等の整備など、
支援も用意していますので、
ご相談ください。



今シーズンのウイルスの特徴について

今シーズンは、農場周辺のあちこちに、
多量の鳥インフルエンザウイルスが存在。



でも...

農場・人・物・車両の消毒等により、
ウイルス量を**一定量以下まで減らせば、
感染を防ぐ**ことが可能です。



※農研機構の試験において、 10^5 EID50では鶏が死亡し、 10^4 EID50では死亡しない結果。
(1EID50：発育鶏卵の半分を感染させるウイルス濃度)

徹底的な消毒で、
この**渡り鳥の飛来シーズン**を乗り切れるよう、
関係者が**連携し、頑張りましょう！！**



鳥インフルエンザの症状

写真出典：農研機構動物衛生研究部門

特に、以下の症状には要注意。

元気消失



肉冠のチアノーゼ



顔面の浮腫性腫脹



突然死



今シーズンのウイルスは、感染してから
死亡するまでの期間が長い傾向
があるため、
鶏の症状に注意を払う必要があります。

必ずしも全ての症状がみられる
わけではないことに注意！！

「**いずれかの症状に当てはまる**」
「**何か異状がみられる**」
「**死亡羽数が増えている**」

そんなときは、
最寄りの家畜保健衛生所等に要
相談！！

早期発見
早期通報
● ●
が重要です!!